

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		梶北小学校													【北区】			
協議会名		梶北小学校地域学校協働活動推進運営協議会																
代表者		小田島 義雄 (梶北連合町内会長)																
協議会構成	合計		7名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	3名	梶北連合町内会長、ネオロス(北海道大学サークル)、梶北まちづくりセンター所長										学校	2名	校長、教頭			
	P T A	1名	会長										その他	1名	学校評議員			
コーディネーター	1名		学校評議員															
会議開催	3回		開催月 5月、11月、3月															
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						合計			
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ 地域 教職員				
							実施場所	講師/スタッフ・協力者等										
実 施 内 容	1	5/19 (金)	教育課程内	◎	○			3年生総合的な学習の時間「花壇の花植え」 梶北小学校校舎横街路樹マスタ花壇	3年生を対象に地域の日赤奉仕団・ネオロス(北大サークル)の協力のもと、街路樹マスタ花壇の花を植えることを通じて、植物と身近に触れ合うとともに、地域の美化を考える機会を持った。 日赤奉仕団、ネオロス(北大サークル)、まちづくりセンター	56	0	22	1	0	4	83		
	2	6/20 (火)	教育課程内	◎	○			2年生生活科「梶北いいところけん」(計2回実施) 校区内の施設(16店舗)	児童の住むまちの良さに気づくために校区内の施設を観察しインタビューを実施。児童が主体的に取組めるよう、16店舗に児童が2~4名のグループに分かれて訪問。皆、熱心に質問をするなどし、地域への愛着をいっそう深めることができた。(6/20、6/21実施) 地域のお店、施設の担当者、保護者(各グループの引率)	50	0	16	1	18	4	89		
	3	8/16 (長)	教育課程外	◎	○			夏休み子ども勉強相談室(計3回実施) 校内	夏休みの宿題や自分で行って来た勉強を持ち寄り、分からないところを学生ボランティアの協力により、マンツーマンに近いかたちでサポートを受けることができた。児童と地域の学生の交流の機会にもつながった。(8/16、8/17、8/18実施) ネオロス(北大サークル)	35	3	0	3	24	6	71		
	4	8/31 (木)	教育課程内	○	◎			4年生「地域安全マップづくり」(計3回実施) 校内及び地域内の道路	地域の安全について子どもたちで話し合い、札幌北警察署の方から校区内の事故等について話しを聞いたうえで、実際に校区内を見て回り、危険な箇所をピックアップした「地域安全マップ」づくりを行った。できたマップは地域の施設や会社、町内会に配布した。 札幌北警察署、連合町内会、まちづくりセンター	168	0	9	3	30	6	216		
	5	9/15 (金)	教育課程内	◎	○			全学年秋のふれあいオリエンテーリング 北海道大学構内	北大構内での異学年交流を通して日常の学校生活では味わえない楽しさを感じる機会とした。縦割りグループで計画を立て、同じ目標を持って歩き、ポイントでのゲームに協力して取組むことで、より一層異学年間の仲を深めた。 ネオロス(北大サークル)	344	0	4	1	2	25	376		
	6	11/16 (木)	教育課程内	○	◎			町内会についての講話 校内ふれあいひろば	2学年の総合学習で連合町内会の会長を招き、自分達の住んでいる町内会について講話をしていただいた。ごみ収集場所の設置や、パトロールなど、地域の人たちが安心して生活できる環境をつくるために、地道な活動を行ってくださることに感謝の気持ちを抱く機会となった。 梶北連合町内会	51	0	1	1	0	4	57		
	7	11/21 (火)	教育課程内	◎	○			小5「地産地消」について学ぶ(計2回実施) 体育館	5年生の総合的な学習「食の未来を守る」の中で、「地産地消」について学んだ。地産地消に取組む企業から、その取組み内容や苦勞等について講演していただき必要性について学んだ(11/21、11/22実施) セイコーマート、CO-OP	132	0	6	2	0	8	148		
	8	11/22 (水)	教育課程内	◎	○			小6「性教育」について学ぶ 体育館	性についての基本的な知識や考え、生命が誕生するメカニズムを学んだ。ワークショップを行うことで、自分事として問題を考えるきっかけとした。 札幌マタニティウイメンズホスピタル	49	0	2	1	0	4	56		
	9	12/1 (金)	教育課程内	◎	○			6年生「幼稚園・保育園との交流」(計5回実施) 体育館	幼保小連携の推進の一環として、近隣の幼稚園・保育園・子ども園の年長を学校に招き、6年生との交流会を図った。企画は6年生が話し合った計画し、ダンスやクイズ、鬼ごっこ等を実施。玄関からの案内や司会、説明なども全て6年生児童が担当した(12/1、12/4、12/14、12/15、12/18実施) 梶北幼稚園、藤幼稚園、創成札幌こども園 他4園	190	22	0	1	0	4	217		
	10	1/30 (火)	教育課程内	◎	○			6年キャリア教育「夢をかなえる」 梶北小なかよしルーム	卒業を控える6年生に向けて、自分自身の将来のイメージを持てるように、実際に社会で活躍する方のお話を聞く機会とした。講師は日々活動に協力をいただいているネオロス(北大サークル)出身の方を招いて実施した。講師が自分達に近い年齢であること、また日々お世話になっているネオロス出身者ということもあり、皆、親近感をもって熱心に話を聞いていた。 小山直樹さん	49	0	1	1	0	3	54		

11	2/19 (月)	教育課程内	◎	○	スキー学習のサポート（計4回実施）	スキー場は家庭で経験豊富な児童とそうでない児童の差が大きいことから、ボランティアの方にサポートしていただき、全ての児童が安心して取り組めるスキー学習とした。（2/19、2/21、2/26、2/29実施）	231	0	6	1	0	10	248					
					手稲オリンピックスキー場	幌北連合町内会、ネオロス（北大サークル）												
12	2/20 (火)	教育課程内	◎	○	2年生「雪に親しむ」（北風が運んでくるもの）（計2回実施）	2年生生活科の授業を活用し札幌の特性を生かした雪に親しむための取り組みとして、かまくらや雪像づくりを行った。カラスノーボールの飾り付けやスノーキャンドルの使用する体験を行い、創意工夫ある作品を創りあげていた。（2/20、2/21実施）	52	0	2	1	0	3	58					
					グラウンド	ネオロス（北大サークル）												
13	2/22 (木)	教育課程内	◎	○	5年生総合的な学習の時間SDGs目標12「つくる責任つかう責任」	「循環型社会」を目指している地元の企業「テックサプライ」の方から具体的な取り組みをお話いただき、実生活への生かし方を考える機会とした。すごろくを用いた疑似体験が行われるなど、児童は非常に興味を持って取り組んでいた。	66	0	7	1	0	4	78					
					なかよしルーム	（株）テックサプライ												
参加人数合計												1,473	25	76	18	74	85	1,751
実施回数	合計 27 回		(分野分類)		◎主	学習支援 17 回 ・ 体験活動 6 回 ・ 地域交流 4 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 回	○従	学習支援 4 回 ・ 体験活動 1 回 ・ 地域交流 13 回 ・ 体力健康 9 回 ・ 学校支援 0 回										

※実施日の（長）は長期休業期間の平日